



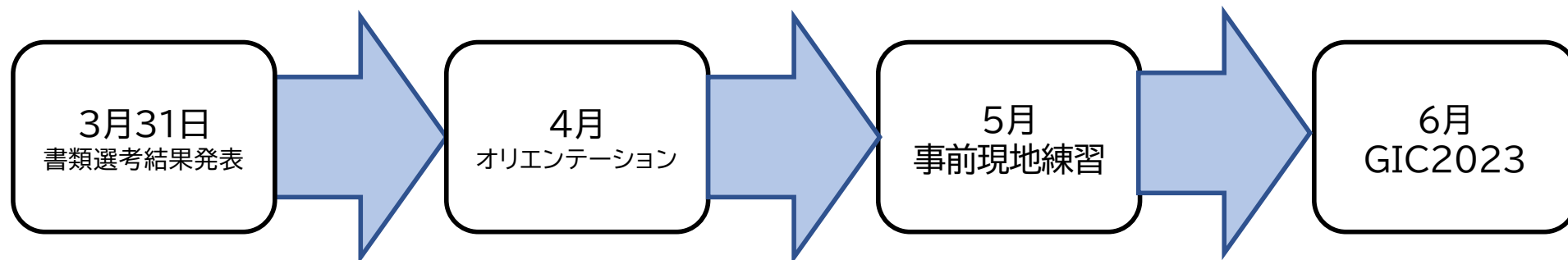
Global Innovation Challenge 2024

オリエンテーション資料

目次

1. スケジュール
2. 事前練習/コンテスト本番について
3. 準備物
4. 課題についての注意事項
5. 保険加入について
6. 費用負担について
7. 渡航・滞在について
8. 提出書類について

1.スケジュール



- コンテスト本番の日程は、募集要項記載の日程から調整させていただきます。

2.事前練習/コンテスト本番について

| | 事前習練 | コンテスト本番 |
|------|---|---|
| 目的 | コンテスト本番に向けて、課題を安全に実施する為に会場の環境を把握し、現地の環境で練習を行う。 | GIC課題達成可否の判定 実際にパイロットが課題を実演し、動作を制限時間内に事故なく実施できるかを判定。 |
| 実施事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1. コンテスト会場の説明 2. 使用する住宅の説明 3. 課題の備品説明 4. パイロットでの実演 5. 仮想審査 6. 質疑応答 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会式 2. メディカルチェック 3. 課題チャレンジ 4. メディカルチェック 5. 休憩（15分） 6. 質疑応答 7. 閉会式 ※2～5は参加課題の数の分繰り返し実施 |
| 実施時期 | コンテスト前日 ※別途開催前に事前練習可（要相談） | 6月 募集要項記載のスケジュール |
| 場所 | GICつくばイノベーションセンター 〒300-4242 茨城県つくば市中菅間877 | GICつくばイノベーションセンター 〒300-4242 茨城県つくば市中菅間877 |
| 参加者 | 参加チーム：代表者、パイロット、補助員等必要に応じて 運営：審査員、メディカルスタッフ、撮影スタッフ、技術スタッフ等 | 参加チーム：代表者、パイロット、補助員等必要に応じて 運営：司会、審査員、医師、メディカルスタッフ、撮影スタッフ、技術スタッフ、来賓等 |
| 留意事項 | <ul style="list-style-type: none"> • コンテスト前日の練習費用は運営が提供する旅費10,000USDに含まれます。 • 別途事前練習の費用は参加チームの負担となります。（チーム側の費用のみ） | |

3.事前練習／コンテスト時の準備物 ①

◆ 各課題共通の準備物

- ロボット一式
- 予備のロボット(準備できる場合)
- ロボットの調整工具等

3.リハーサル／リモート選考時の準備物 ②

赤字は参加チームで準備 黒字は運営で準備

◆ 課題1「トイレ」

- **パイロット用の服(パジャマ・インナー)**
- タオル

◆ 課題2「身支度」

- タオル

◆ 課題3「食事」

- 食品サンプル(パン・おかず・飲み物)
- 食器類(皿・コップ・スプーン・フォークなど)
- 調理器具(トースター・フライパン・鍋・お玉など)

◆ 課題4「洗濯」

- 洗濯物(パジャマ・タオル)
- ハンガー(通常の洋服用ハンガー)
- 洗濯カゴ
- 洗剤の容器
- 柔軟剤の容器

3.リハーサル／リモート選考時の準備物 ③

赤字は参加チームで準備 黒字は運営で準備

◆ 課題5「荷物の受取」

- 荷物(段ボール箱(32cm×25cm×11cm)と1.5kg分の水の入ったペットボトル)

◆ 課題6「掃除」

- コードレス掃除機
- ゴミ(床に置くもの)
- ゴミ箱(サイズは45L程度)
- ゴミ袋(サイズは45L程度)
- 4kgのゴミ(4kg分の砂嚢)

◆ 課題7「入浴」

- **パイロット用の服(パジャマ・インナー)**
- バスタオル
- ドライヤー(手持ちのもの)

4.課題についての注意事項 ①

◆ 各課題共通の注意事項-1

A) 安全について

- パイロットや周囲の人にケガをさせないこと。
- 住宅の内装や家具・家電、備品を故意に破損させたり、破損する恐れのある行動をしないこと。
- ロボットを破損させないように十分注意すること。

B) 中断・中止について

- パイロットの体調が悪くなった場合
 - 参加チームの代表者の判断で中断してください。
 - 運営の医師・メディカル担当が中断させる場合があります。
- パイロットが不調から回復した場合
 - 運営の医師・メディカル担当が中断・中止等の判断をする場合があります。
- 選考チームが危険と判断した場合、課題の中断・中止を求める場合があります。その際には運営の指示に従ってください。

C) 課題の動作について

- パイロットが動作に失敗をしても、自力で挽回でき、安全に次の段階に進むことができれば失敗とはされません。
- 主催者に起因する事象で中断した場合、やり直しを求める場合があります。

4.課題についての注意事項 ②

全課題共通の注意事項

- 各課題のデモンストレーション開始時は、ロボットをパイロットの体から離して置いてください。(体内に埋め込まれたロボットは除く)ロボットの装着に靴が必要な場合、靴もロボットの一部分とみなす為、開始時は外しておいてください。
- パイロットは課題終了時に全てのドアを閉じてください。ただし課題1のトイレのドア、課題 7 の浴室のドアは入室時閉じてください。
- パイロットは歩行器や杖など歩行補助具を使用することができます。ただし、杖でドアを閉める、歩行器に物を掛けたり、乗せて運ぶといった、歩行補助以外の目的で歩行補助具を使用することはできません。
- パイロットは方向転換時や段差昇降時に、歩行補助具に全体重をかけて両下肢を浮かして方向転換や段差昇降することはできません。
- パイロットは壁を利用してバランスを取る、寄りかかるなど、故意に壁に体重をかける行為はできません。
- パイロットはすべての課題で、ロボットの装着を行うこととします。続けて別の課題のデモンストレーションを行う場合、前の課題を終了したら準備時間中にロボットを取り外し、次の課題の中で改めてロボットを装着してください。
- 課題で使う主要な備品は主催者側で用意します。その他各課題の実施に必要なとなるとチームで判断した道具(持ち運び用の袋など)等は、10 リットル以下のリュックに入る範囲で持ち込みができます。持ち込んだ道具は課題別に変更することはできません。チャレンジする全ての課題を通して 10リットル以下のリュックに入るようにしてください。また、持ち込んだリュックは課題開始時に手元においておく必要があります。

4.課題についての注意事項 ③

全課題共通の注意事項

- デモンストレーション実施中に、物を落とす等の想定外の事象が発生した場合、パイロットはデモンストレーションを最初からやり直すことはできません。ただし、パイロット自身が落とした物を拾う等のリカバリーを行うことができれば、パイロットはデモンストレーションを継続することができます。
- 物を落とした際に物が破損した場合は課題未達成となります。
- デモンストレーション中は転倒時衝撃軽減システムのベストを装着していただきます。ベストの貸し出しが可能です。数に限りがあるので1ヶ月程度でご返却ください。
- 課題2～課題7の課題開始時は、足を下ろした姿勢で開始してください。
- ロボットにトラブルが起きた場合、パイロット自身で復旧してください。パイロット以外がロボットに触れたり、遠隔操作した場合失格とします。
- デモンストレーション中に物品を落としたり家具などを倒した場合、元に戻してください。
- デモンストレーション中に物品や住宅を破損させた場合は失格とします。(足跡や擦れて着色した場合、落ちる汚れであれば可)
- トイレや手洗い、シャワーなど秒数カウントが必要な課題については、補助員の方が実施してください。
- コンテストフィールド内の補助員の配置は最大 2 名を目安に配置してください。必要に応じて増減しても問題ありません。
- 課題開始前のチームによる家具などの物品の移動は認められません。課題開始後、パイロットによる移動は可能です。

4.課題についての注意事項 ③

◆ 課題1「トイレ」に関して

- パイロットはインナーを着用してください。
- インナーは脱ぐ必要はないがズボン足首まで下げてください。

◆ 課題2「身支度」に関して

- 顔を洗う際は両手で水を溜めるふりをして、顔に両手をつけたまま 3 秒間洗う動作をしてください。

◆ 課題3「食事」に関して

- ダイニングチェアに着席時、テーブルに正対して真っ直ぐに着席した状態で膝がテーブルの下に入る様にしてください。テーブルの方を動かして、テーブルを膝の上に移動することは禁止です。
- 食器をトレーに載せて運ぶ際、安全上の理由から、トレーを首に掛けることはできません。首以外に掛けることはできますが、歩行器に乗せることはできません。
- 食器にラップや蓋をするなど加工することは禁止です。

◆ 課題4「洗濯」に関して

- 洗濯物を入れる袋やカゴなどを使うことはできますが、歩行器に乗せることはできません。
- 物干し竿は床から 185 cmの高さで固定されています。ハンガーは 15 cm間隔にセットされています。
- 課題開始時洗濯物のパジャマはボタンを閉じた状態で無造作にかごの中に入れてあります。

◆ 課題5「荷物の受け取り」に関して

- 受け取った荷物は手で運んでください。
- 荷物の配達運送は運営スタッフが玄関の外の決められた位置で行います。

4.課題についての注意事項 ④

◆ 課題6「掃除」に関して

- ゴミ袋を運ぶ際、手に持って移動してください。
- 床にあるゴミは掃除機のダストボックスに3色のゴミが入っていれば 取り残しても問題ありません。

◆ 課題7「入浴」に関して

- 課題中、浴室の床は濡れている可能性があります。
- シャワーや浴槽では水を使いません。その代わりに、防水性能の試験のために、ロボットを事前に 40℃のお湯に 30 分沈めて確認します。
- パイロットは服を脱ぐ動作がある為、インナーウェアを着用してください。

5.保険加入について

保険加入について

- リハーサル時(1日)とデモンストレーション時(1日)に対して、メンバー全員の傷害保険の加入をいたします。
- 指定の日時までにはコンテストに参加するメンバーの以下の情報を提出してください。
 - (1)名前
 - (2)生年月日
 - (3)性別
 - (4)職業
 - (3)住所
- リストを提出されない場合、リハーサル・デモンストレーションを実施することはできません
- デモンストレーション前日以外に事前練習を行う場合はチームで保険に加入してください。

6.費用負担について

費用負担について

- 本コンテストへのエントリーは無料です。
- エントリーからデモンストレーション当日において、参加チームにかかる費用負担は以下の通りです。
 - エントリーシートの提出にかかる費用は各チーム負担となります。
 - デモンストレーション実施に必要なとなる旅費は10,000USDを上限に主催者が負担します。コンテスト終了後に領収書を提出していただきます。領収書が無い経費に対しては費用を負担できませんので、必ず領収書を保管しておいてください。

7. 渡航、滞在について

- 参加が決まったチームは、各チームの責任で開催日程に合わせてホテル、航空券等を手配してください。
- 乗り換え情報や車いすでも泊まれるホテルなどを記載して滞在ガイドを別途配布します。
- 食事については、前日練習とデモンストレーション当日の昼食は主催者で用意いたします。その他食事については各チームでご用意ください。

8. 提出書類について

参加が決まったチームは以下の書類を速やかに提出してください。

- パイロットのメディカルチェックシート
- 医師の診断書
- 医師の意見書
- 保険の加入者リスト
- 提供禁止食事リスト(食物アレルギー・宗教など)